

後期高齢者医療制度の保険者インセンティブ(令和元・2年度)について

○考え方について

【予算規模について】

- 一定のインセンティブを付与する観点から100億円の予算とし、その全額を、得点及び被保険者数により按分して交付することとする。

【評価指標の考え方について】

- 管内市町村における取組の横展開を推進するため、実施市町村数に関する指標を細分化する。
- 高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施の先行的取組に関する指標を追加する。
- 事業の実施にかかる評価指標は110点満点、事業の実施について評価を行った場合の加点は20点満点の計130点満点とする。

○事業の実施にかかる評価指標について

保険者共通の指標

指標①

- 健診の実施及び健診結果を活用した取組の実施
→ 実施市町村数に関する指標を細分化

指標②

- 歯科健診の実施及び健診結果を活用した取組の実施
→ 実施市町村数に関する指標を細分化

指標③

- 重症化予防の取組の実施状況
→ 実施市町村数に関する指標を細分化
→ 国保の保健事業との継続した実施に係る指標を追加

指標④

- 被保険者の主体的な健康づくりに対する広域連合による働きかけの実施
→ 実施市町村数に関する指標を細分化

指標⑤

- 被保険者の適正受診・適正服薬を促す取組の実施状況
→ 実施市町村数に関する指標を細分化

指標⑥

- 後発医薬品の使用割合
- 後発医薬品の使用促進

固有の指標

指標①

- データヘルス計画の実施状況

指標②

- 高齢者の特性（フレイルなど）を踏まえた保健事業の実施状況
→ 実施市町村数に関する指標を細分化
→ 国保の保健事業又は介護保険の地域支援事業と連携した実施に係る指標を追加

指標③

- 専門職の配置など保健事業の実施のために必要な体制整備

指標④

- 医療費通知の取組の実施状況

指標⑤

- 地域包括ケアの推進等（在宅医療・介護の連携、一体的実施等）
→ 一体的実施に係る指標を追加

指標⑥

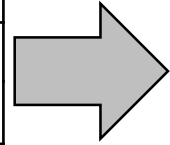
- 第三者求償の取組状況

○事業の評価にかかる加点について

共通指標①、②、④及び⑤における取組に係る事業の実施について評価を行っている場合は、各取組ごとに加点

保険者インセンティブ 令和元・2年度分の配点比較

指標番号	評価指標	平成30年度
		配点
共通①	健診の実施及び健診結果を活用した取組の実施	7
共通②	歯科健診の実施及び健診結果を活用した取組の実施	7
共通③	重症化予防の取組の実施状況	最大 18
共通④	被保険者の主体的な健康づくりに対する広域連合による働きかけの実施	7
共通⑤	被保険者の適正受診・適正服薬を促す取組の実施状況	7
共通⑥	i 後発医薬品の使用割合	最大 5
	ii 後発医薬品の使用促進	2
固有①	データヘルス計画の実施状況	4
固有②	高齢者の特性（フレイルなど）を踏まえた保健事業の実施	最大 18
固有③	専門職の配置など保健事業の実施のために必要な体制整備	10
固有④	医療費通知の取組の実施状況	5
固有⑤	地域包括ケアの推進等（在宅医療・介護の連携、一体的実施等）	4
固有⑥	第三者求償の取組状況	6
全体		100点満点



事業の実施にかかる配点

令和元・2年度
配点
最大 7
最大 7
最大 21
最大 7
最大 7
最大 5
2
4
最大 21
最大 10
5
最大 8
6
110点満点

+

事業の評価にかかる配点
20点満点

||

計130点満点

後期高齢者医療における保険者インセンティブの配点及び交付イメージ

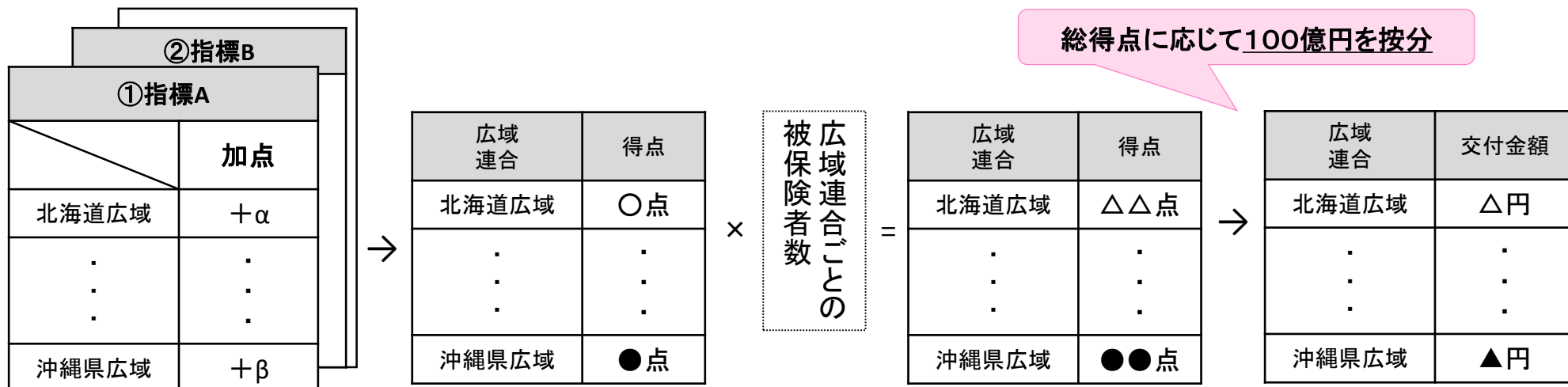
○ 事業の実施にかかる配点について(110点満点)

加点	項目
各21点	重症化予防の取組の実施状況（共通③）、 高齢者の特性（フレイルなど）を踏まえた保健事業の実施状況（固有②）
10点	専門職の配置など保健事業の実施のための体制整備（固有③）
8点	地域包括ケアの推進等（在宅医療・介護の連携、一体的実施等）（固有⑤）
各7点	健診の実施及び健診結果を活用した取組の実施（共通①） 歯科健診の実施及び歯科健診結果を活用した取組の実施（共通②） 被保険者の主体的な健康づくりに対する広域連合による働きかけの実施（共通④） 被保険者の適正受診・適正服薬を促す取組の実施状況（共通⑤）
6点	第三者求償の取組状況（固有⑥）
各5点	後発医薬品の使用割合（共通⑥-i）、医療費通知の取組の実施状況（固有④）
各4点	データヘルス計画の実施状況（固有①）
2点	後発医薬品の使用促進（共通⑥-ii）

○ 事業の評価にかかる配点について(20点満点)

計20点	各評価指標の事業の実施について評価を行っている場合に加点（一部指標を除く）
------	---------------------------------------

○ 交付イメージ



保険者インセンティブ(令和元・2年度分)における評価指標①

【共通指標① 健診の実施及び健診結果を活用した受診勧奨等の取組の実施】

平成30年度分

健診の実施及び健診結果を活用した取組の実施 (平成29年度の実績を評価)	点数	獲得 広域数	達成率
① 広域連合で実施されているか(市町村への委託等により実施されている場合を含む)。	1	45	95.7%
② 健診結果を活用した取組が実施された者の数が健診実施者数の5割を超えているか。	3	14	29.8%
③ 健診結果を活用した取組が実施された者の属する市町村数が管内市町村数の5割を超えているか。	3	34	72.3%

計7点



令和元・2年度分

健診の実施及び健診結果を活用した取組の実施 (平成30年度の実績を評価)	点数
① 広域連合で実施されているか(市町村への委託等により実施されている場合を含む)。	1
② 健診結果を活用した取組が実施された者の数が健診実施者数の5割を超えているか。	3
③ 健診結果を活用した取組が実施された者の属する市町村数が管内市町村数の7割を超えているか。	3
④ ③については達成していないが、健診結果を活用した取組が実施された者の属する市町村数が管内市町村数の5割を超えているか。	2

最大7点

【令和元・2年度指標の考え方】

- 管内市町村における取組の横展開を推進するため、実施市町村数に関する指標を細分化する。

保険者インセンティブ(令和元・2年度分)における評価指標②

【共通指標② 歯科健診の実施及び健診結果を活用した受診勧奨等の取組の実施】

平成30年度分

歯科健診の実施及び健診結果を活用した取組の実施 (平成29年度の実績を評価)	点数	獲得 広域数	達成率
① 広域連合で実施されているか(市町村への委託等により実施されている場合を含む)。	1	42	89.4%
② 歯科健診結果を活用した取組が実施された者の数が歯科健診実施者数の5割を超えているか。	3	37	78.7%
③ 歯科健診結果を活用した取組が実施された者の属する市町村数が管内市町村数の5割を超えているか	3	27	57.4%

計7点



令和元・2年度分

歯科健診の実施及び健診結果を活用した取組の実施 (平成30年度の実績を評価)	点数
① 広域連合で実施されているか(市町村への委託等により実施されている場合を含む)。	1
② 歯科健診結果を活用した取組が実施された者の数が歯科健診実施者数の5割を超えているか。	3
③ 歯科健診結果を活用した取組が実施された者の属する市町村数が管内市町村数の7割を超えているか。	3
④ ③については達成していないが、歯科健診結果を活用した取組が実施された者の属する市町村数が管内市町村数の5割を超えているか。	2

最大7点

【令和元・2年度指標の考え方】

- ・当該年度の取組状況を評価することとする。
- ・管内市町村における取組の横展開を推進するため、実施市町村数に関する指標を細分化する。

保険者インセンティブ(令和元・2年度分)における評価指標③

【共通指標③ 重症化予防の取組の実施状況】

平成30年度分

重症化予防の取組の実施状況 (平成30年度の実施状況を評価)	点数	獲得 広域数	達成率
(1)～(4) (糖尿病性腎症の場合は(5))の基準を全て満たす生活習慣病等の重症化予防の取組を実施している場合に①～⑥に基づき加点を行う。 (1) 対象者の抽出基準が明確であること (2) かかりつけ医と連携した取組であること (3) 保健指導を実施する場合には、専門職が取組に携わること (4) 事業の評価を実施すること (5) 取組の実施にあたり、地域の実情に応じて各都道府県の糖尿病対策推進会議等との連携(各都道府県による対応策の議論や取組内容の共有など)を図ること			
① 広域連合で実施されているか(市町村への委託等により実施されている場合を含む)。	2	38	80.9%
② 抽出基準に沿った対象者のうち、3割を超える対象者に実施されているか。	2	28	59.6%
③ 取組を実施した対象者の属する市町村数が複数あるか。	1	26	55.3%
④ 取組を実施する市町村内の全ての対象者に対して、文書の送付等により受診勧奨が実施されているとともに、その後、対象者の受診の有無を確認し、受診が無い者には更に面談等が実施されているか。	1	28	59.6%
⑤ 保健指導を受け入れることを同意した全ての対象者に対して、面談、電話又は個別通知等の方法で保健指導が実施されているとともに、その後、対象者の検査結果等の指標を確認し、保健指導の実施前後で検査結果等評価がされているか。	1	30	63.8%
⑥ 糖尿病性腎症重症化予防プログラムを満たす取組を行っているか。	1	23	48.9%

※疾患ごとに加点可能(最大18点)

【令和元・2年度指標の考え方】

- 管内市町村における取組の横展開を推進するため、実施市町村数に関する指標を細分化する。
- 国民健康保険の保健事業と接続した実施に関する指標を新設する。

令和元・2年度分

重症化予防の取組の実施状況 (令和元年度の実施状況を評価)	点数
(1)～(4) (糖尿病性腎症の場合は(5))の基準を全て満たす生活習慣病等の重症化予防の取組を実施している場合に①～⑧に基づき加点を行う。 (1) 対象者の抽出基準が明確であること (2) かかりつけ医と連携した取組であること (3) 保健指導を実施する場合には、専門職が取組に携わること (4) 事業の評価を実施すること (5) 取組の実施にあたり、地域の実情に応じて各都道府県の糖尿病対策推進会議等との連携(各都道府県による対応策の議論や取組内容の共有など)を図ること	
① 広域連合で実施されているか(市町村への委託等により実施されている場合を含む)。	1
② (1)の抽出基準に基づく対象者のうち、3割を超える対象者に実施されているか。	2
③ 取組を実施した対象者の属する市町村数が管内市町村数の3割を超えているか。	2
④ ③については達成していないが、取組を実施した対象者の属する市町村数が複数あるか。	1
⑤ 取組を実施する市町村内の(1)の抽出基準に基づく全ての対象者に対して、文書の送付等により受診勧奨が実施されているとともに、その後、対象者の受診の有無を確認し、受診が無い者には更に面談等が実施されているか。	1
⑥ (1)の抽出基準に基づく対象者のうち、保健指導を受けることを同意した全ての対象者に対して、面談、電話又は個別通知等の方法で保健指導が実施されているとともに、その後、対象者の検査結果等の指標を確認し、保健指導の実施前後で検査結果等の評価がされているか。	1
⑦ 糖尿病性腎症重症化予防プログラムを満たす取組を行っているか。	1
⑧ ③を満たす場合において、国民健康保険の保健事業と継続して実施した市町村数が取組を実施した市町村数の半数を超えているか。	3

※疾患ごとに加点可能(最大21点) 6

保険者インセンティブ(令和元・2年度分)における評価指標④

【共通指標④ 被保険者の主体的な健康づくりに対する広域連合による働きかけの実施】

平成30年度分

被保険者の主体的な健康づくりに対する広域連合による働きかけの実施（平成30年度の実施状況を評価）	点数	獲得 広域数	達成率
① 広域連合で実施されているか（市町村への委託等により実施されている場合を含む）。	2	36	76.6%
② 取組が実施された者の属する市町村数が管内市町村数の5割を超えているか。	5	23	48.9%

計7点



令和元・2年度分

被保険者の主体的な健康づくりに対する広域連合による働きかけの実施（令和元年度の実施状況を評価）	点数
① 広域連合で実施されているか（市町村への委託等により実施されている場合を含む）。	2
② 取組が実施された者の属する市町村数が管内市町村数の7割を超えているか。	5
③ ②については達成していないが、取組が実施された者の属する市町村数が管内市町村数の5割を超えているか。	4

最大7点

※ 高齢者の特性を踏まえ、ICT等を活用して本人に分かりやすく健診結果の情報提供を行うことや、ヘルスケアポイント等による予防・健康づくりへのインセンティブ付与の取組などが行われている場合に加点を行う。

【令和元・2年度指標の考え方】

- 管内市町村における取組の横展開を推進するため、実施市町村数に関する指標を細分化する。

保険者インセンティブ(令和元・2年度分)における評価指標⑤

【共通指標⑤ 被保険者の適正受診・適正服薬を促す取組の実施状況】

平成30年度分

被保険者の適性受診・適正服薬を促す取組の実施状況（平成29年度の実績を評価）	点数	獲得 広域数	達成率
① 広域連合で実施されているか（市町村への委託等により実施されている場合を含む）。	2	44	93.6%
② 抽出基準に沿った対象者のうち、3割を超える対象者に実施されているか。	2	21	44.7%
③ 取組を実施した対象者の属する市町村数が複数あるか。	1	44	93.6%
④ 地域の医師会、歯科医師会、薬剤師会等と連携して事業を実施しているか。	2	25	53.2%

※ 次の(1)又は(2)の取組が実施されている場合に、加点を行う。

- (1) 重複・頻回受診者指導
- (2) 多剤・残薬等指導

計7点

令和元・2年度分

被保険者の適性受診・適正服薬を促す取組の実施状況（平成30年度の実績を評価）	点数
① 広域連合で実施されているか（市町村への委託等により実施されている場合を含む）。	1
② 抽出基準に基づく対象者のうち、3割を超える対象者に実施されているか。	2
③ 取組を実施した対象者の属する市町村数が管内市町村数の3割を超えているか。	2
④ ③については達成していないが、取組を実施した対象者の属する市町村数が複数あるか。	1
⑤ 地域の医師会、歯科医師会、薬剤師会等と連携して事業を実施しているか。	2

※ 次の(1)又は(2)の取組が実施されている場合に、加点を行う。

- (1) 重複・頻回受診者指導
- (2) 多剤・残薬等指導

最大7点

【令和元・2年度指標の考え方】

- ・管内市町村における取組の横展開を推進するため、実施市町村数に関する指標を細分化する。

保険者インセンティブ(令和元・2年度分)における評価指標⑥

【共通指標⑥－i 後発医薬品の使用割合】

平成30年度分

後発医薬品の使用割合 (平成29年度の実施状況の評価)	点数	獲得 広域数	達成率
① 使用割合が70%以上75%未満	3	17	36.2%
② 使用割合が75%以上80%未満	4	3	6.4%
③ 使用割合が80%以上	5	1	2.1%
④ ①～③については達成していないが、前年度と比較し、使用割合(%)が1ポイント以上5ポイント未満向上	1	24	51.1%
⑤ ①～③については達成していないが、前年度と比較し、使用割合(%)が5ポイント以上10ポイント未満向上	2	2	4.3%
⑥ ①～③については達成していないが、前年度と比較し、使用割合(%)が10ポイント以上向上	3	0	0%

※最大5点（または3点）

令和元・2年度分

後発医薬品の使用割合 (平成30年度の実施状況の評価)	点数
① 使用割合が70%以上75%未満	3
② 使用割合が75%以上80%未満	4
③ 使用割合が80%以上	5
④ ①～③については達成していないが、前年度と比較し、使用割合(%)が1ポイント以上5ポイント未満向上	1
⑤ ①～③については達成していないが、前年度と比較し、使用割合(%)が5ポイント以上10ポイント未満向上	2
⑥ ①～③については達成していないが、前年度と比較し、使用割合(%)が10ポイント以上向上	3

※最大5点（または3点）

【令和元・2年度指標の考え方】

- ・変更無し（平成30年度と同じ）

保険者インセンティブ(令和元・2年度分)における評価指標⑦

【共通指標⑥ー ii 後発医薬品の使用促進】

平成30年度分

後発医薬品の使用促進 (平成29年度の実績を評価)	点数	獲得 広域数	達成率
① 差額通知の送付などの取組により後発医薬品の使用に関して一定以上の効果が出ているか。	2	43	91.5%
② 差額通知や後発医薬品希望シール・カードの送付などの後発医薬品の使用促進に関する取組を実施しているか。			
※ ①、②の両方を満たす取組を実施している場合に加点を行う。			

計2点



令和元・2年度分

後発医薬品の使用促進 (平成30年度の実施状況を評価)	点数
① 差額通知の送付などの取組により後発医薬品の使用に関して一定以上の効果が出ているか。	2
② 差額通知や後発医薬品希望シール・カードの送付などの後発医薬品の使用促進に関する取組を実施しているか。	
※ ①、②の両方を満たす場合に加点を行う。	

計2点

【令和元・2年度指標の考え方】

・変更無し(平成30年度と同じ)。

保険者インセンティブ(令和元・2年度分)における評価指標⑧

【固有指標① データヘルス計画の実施状況】

平成30年度分

＜データヘルス計画を改定した広域連合向け＞

データヘルス計画の実施状況(平成30年度の実績を評価)	点数	獲得 広域数	達成率
① 第2期データヘルス計画を策定し、KDBシステム等を活用して、PDCAサイクルに沿った効果的かつ効率的な保健事業を実施しているか。	2	46	100%
② 第2期データヘルス計画に係る保健事業の実施に当たり、市町村と連携しているか。	1	46	100%
③ 第2期データヘルス計画に係る保健事業の実施に当たり、医師会等の医療関係者と連携しているか。	1	45	97.8%

＜データヘルス計画を未改定の広域連合向け＞

データヘルス計画の実施状況(平成30年度の実績を評価)	点数	獲得 広域数	達成率
第1期データヘルスの実施状況			
① データヘルス計画を策定し、KDBシステム等を活用して、PDCAサイクルに沿った効果的かつ効率的な保健事業を実施しているか。	1	1	100%
第2期データヘルス計画の策定に向けた検討状況			
② 第2期データヘルス計画の策定に当たり、第1期計画について定量的評価が行われているか。	1	1	100%
③ 第2期データヘルス計画において、市町村との連携体制が記載されているか。	1	1	100%
④ 第2期データヘルス計画において、医師会等の医療関係者との連携体制が記載されているか。	1	1	100%

令和元・2年度分

データヘルス計画の実施状況(令和元年度の実績を評価)	点数
① 第2期データヘルス計画を策定し、KDBシステム等を活用して、PDCAサイクルに沿った効果的かつ効率的な保健事業を実施しているか。	2
② 第2期データヘルス計画に係る保健事業の実施に当たり、市町村と連携しているか。	1
③ 第2期データヘルス計画に係る保健事業の実施に当たり、医師会等の医療関係者と連携しているか。	1

計4点

計4点

【令和元・2年度指標の考え方】

・全47広域連合が、第2期データヘルス計画を策定したので、第2期データヘルス計画の実施状況を評価項目へと変更することとする。

保険者インセンティブ(令和元・2年度分)における評価指標⑨

【固有指標② 高齢者の特性(フレイルなど)を踏まえた保健事業の実施状況】

平成30年度分

高齢者の特性(フレイルなど)を踏まえた保健事業の実施状況(平成30年度の実施状況を評価)	点数	獲得 広域数	達成率
① 広域連合で実施がされているか(市町村への委託等により実施されている場合を含む)。	2	37	78.7%
② 抽出基準に沿った対象者のうち、3割を超える対象者に実施されているか。	2	23	48.9%
③ 事業を実施した対象者の属する市町村数が複数あるか。	2	29	61.7%
④ 事業を円滑に実施するため、相談・指導等を行う専門職や関係の行政職員、福祉、医療関係者等に対し、研修事業が実施されているか。	2	26	55.3%

※分野ごとに加点可能(最大18点)



令和元・2年度分

高齢者の特性(フレイルなど)を踏まえた保健事業の実施状況(令和元年度の実績を評価)	点数
① 広域連合で実施がされているか(市町村への委託等により実施されている場合を含む)。	2
② 抽出基準に基づく対象者のうち、3割を超える対象者に実施されているか。	2
③ 取組を実施した対象者の属する市町村数が管内市町村数の3割を超えているか。	2
④ ③については達成していないが、取組を実施した対象者の属する市町村数が複数あるか。	1
⑤ 取組を円滑に実施するため、相談・指導等を行う専門職や関係の行政職員、福祉、医療関係者等に対し、研修事業が実施されているか。	2
⑥ ③を満たす場合において、国民健康保険の保健事業又は介護保険の地域支援事業と連携して実施した市町村数が取組を実施した市町村数の半数を超えているか。	3

※分野ごとに加点可能(最大21点)

【令和元・2年度指標の考え方】

- 管内市町村における取組の横展開を推進するため、実施市町村数に関する指標を細分化する。
- 国民健康保険の保健事業又は介護保険の地域支援事業と連携した取組の実施に関する指標を新設する。

保険者インセンティブ(令和元・2年度分)における評価指標⑩

【固有指標③ 専門職の配置など保健事業の実施のための体制整備】

平成30年度分

専門職の配置など保健事業の実施のための体制整備 (平成30年度の実施状況を評価)	点数	獲得 広域数	達成率
① 専門職の配置など保健事業の実施のために必要な体制が整備されているか。	8	36	76.6%
② 複数名の専門職を配置されているか。	2	12	25.5%
③ ①については実施していないが、大学や研究機関などとの連携、職員に対する研修などその他の体制整備を行っているか。	3	8	17.0%

計10点 (または3点)



令和元・2年度分

専門職の配置など保健事業の実施のための体制整備 (令和元年度の実績を評価)	点数
① 専門職の配置など保健事業の実施のために必要な体制が整備されているか。	8
② 複数名の専門職を配置されているか。	2
③ ①については実施していないが、大学や研究機関などとの連携、職員に対する研修などその他の体制整備を行っているか。	3

最大10点 (または3点)

【令和元・2年度の指標の考え方】

- ・変更無し(平成30年度と同じ)。

保険者インセンティブ(令和元・2年度分)における評価指標⑪

【固有指標④ 医療費通知の取組の実施状況】

平成30年度分

医療費通知の取組(平成29年度の実施状況の評価)	点数	獲得 広域数	達成率
① 医療費の額(10割)または被保険者が支払った医療費の額(自己負担相当額)を表示しているか。	5	43	91.5%
② 受診年月を表示しているか。			
③ 1年分の医療費を漏れなく通知しているか。 (通知の頻度は問わない)			
④ 医療機関名を表示しているか。			
⑤ 入院・通院・歯科・薬局の別及び日数を表示しているか。			
⑥ 柔道整復療養費の額を表示しているか。			
※ ①～⑥の要件を全て満たす取組を実施している場合に加点を行う。			

計5点

令和元・2年度分



医療費通知の取組(平成30年度の実施状況の評価)	点数
① 医療費の額(10割)または被保険者が支払った医療費の額(自己負担相当額)を表示しているか。	5
② 受診年月を表示しているか。	
③ 1年分の医療費を漏れなく通知しているか。 (通知の頻度は問わない)	
④ 医療機関名を表示しているか。	
⑤ 入院・通院・歯科・薬局の別及び日数を表示しているか。	
⑥ 柔道整復療養費の額を表示しているか。	
※ ①～⑥の要件を全て満たす取組を実施している場合に加点を行う。	

計5点

【令和元・2年度の指標の考え方】

- ・ 変更無し(平成30年度と同じ)。

保険者インセンティブ(令和元・2年度分)における評価指標⑫

【固有指標⑤ 地域包括ケアの推進等(在宅医療、介護連携、一体的実施等)】 平成30年度分

地域包括ケアの推進(平成30年度の実績を評価)	点数	獲得 広域数	達成率
① 都道府県や市町村、医療や介護サービスの提供者等の関係機関と連携し、他職種協同による在宅医療・介護を一体的に提供できる体制の構築に資する取組など地域包括ケアの推進に関する取組が行われているか。	2	32	68.1%
② 国民健康保険や介護予防等と連携した保健事業が実施されているか。	2	39	83.0%

計 4 点



令和元・2年度分

地域包括ケアの推進(令和元年度の実施状況を評価)	点数
① 都道府県や市町村、医療や介護サービスの提供者等の関係機関と連携し、多職種協働による在宅医療・介護を一体的に提供できる体制の構築に資する取組など地域包括ケアの推進に関する取組が行われているか。 上記①の取組について加点となる場合に、以下②から⑦について評価及び加点を行う。	2
② 次の取組のアからウのいずれかを実施しており、かつ、エを実施している市町村数が管内市町村数の2割を超えているか(市町村への委託等により実施されている場合を含む)。 ア 介護予防の通いの場等において、その参加者に対して行う健康教育・健康相談 イ 駅前商店街やショッピングセンターなどの日常生活拠点を活用して行う健康教育・健康相談 ウ 市民ボランティアによる活動と連携して実施する健康教育・健康相談 エ 保健事業を通じて介護予防・日常生活支援総合事業(一般介護予防、通所型サービスB、C等)への接続が必要と判断される対象者についての地域包括支援センター等への情報提供	2
③ ②については達成していないが、②のア～エの取組のいずれかが行われている市町村が複数あるか。	1
④ 医療や介護サービス等につながらない健康状態の不明な75歳以上の高齢者に対し、訪問等により状態を確認した上で、必要なサービスに接続する取組が行われている市町村数が管内市町村数の2割を超えているか(市町村への委託等により実施されている場合を含む)。	2
⑤ ④については達成していないが、④の取組が行われている市町村が複数あるか。	1
⑥ ②及び④の両方を満たす場合において、②及び④の取組の両方が行われている市町村数が管内市町村数の2割を超えているか。	2
⑦ ⑥については達成していないが、②及び④の両方を満たす場合において、②及び④の取組の両方が行われている市町村数が複数あるか。	1

最大 8 点

【令和元・2年度指標の考え方】

- ・ 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施の取組状況を評価することとする。

保険者インセンティブ(令和元・2年度分)における評価指標⑬

【固有指標⑥ 第三者求償の取組の状況】

平成30年度分

第三者求償の取組の状況 (平成30年度の実施状況の評価)	点数	獲得 広域数	達成率
① 第三者行為によって生じた保険給付の疑いのあるレセプトを抽出し、被保険者への確認作業が行われているか。	1	43	91.5%
② 第三者求償の適正な事務を行うために、一般社団法人日本損害保険協会等と第三者行為による傷病届の提出に関する覚書を締結し、連携した対応が実施されているか。	1	47	100%
③ 第三者求償事務に係る評価指標について、数値目標が設定されているか。(平成27年12月14日高齢者医療課長通知)	1	34	72.3%
④ 消防や地域包括支援センター、警察、病院、保健所、消費生活センター等の関係機関から救急搬送記録等の第三者行為による傷病発見の手がかりとなる情報の提供を受ける体制が構築されているか。	1	12	25.5%
⑤ 各広域連合のホームページに第三者求償のページを設け、傷病届の提出義務について記載し、傷病届の様式(覚書様式)と、第三者行為の有無の記載欄を設けた療養費等の各種支給申請書がダウンロードできるようにされているか。	1	47	100%
⑥ 求償専門員の設置や国保連合会との連携など、第三者直接請求を行う体制が構築されているか。	1	47	100%

計6点

令和元・2年度分

第三者求償の取組の状況 (令和元年度の実施状況の評価)	点数
① 第三者行為によって生じた保険給付の疑いのあるレセプトを抽出し、被保険者への確認作業が行われているか。	1
② 第三者求償の適正な事務を行うために、一般社団法人日本損害保険協会等と第三者行為による傷病届の提出に関する覚書を締結し、連携した対応が実施されているか。	1
③ 第三者求償事務に係る評価指標について、数値目標が設定されているか。(平成27年12月14日高齢者医療課長通知)	1
④ 消防や地域包括支援センター、警察、病院、保健所、消費生活センター等の関係機関から救急搬送記録等の第三者行為による傷病発見の手がかりとなる情報の提供を受ける体制が構築されているか。	1
⑤ 各広域連合のホームページに第三者求償のページを設け、傷病届の提出義務について記載し、傷病届の様式(覚書様式)と、第三者行為の有無の記載欄を設けた療養費等の各種支給申請書がダウンロードできるようにされているか。	1
⑥ 求償専門員の設置や国保連合会との連携など、第三者直接請求を行う体制が構築されているか。	1

計6点

【令和元・2年度の指標の考え方】

・変更無し(平成30年度と同じ)。

保険者インセンティブ(令和元・2年度分)における評価指標⑭

【実施事業に対する評価の有無について】

平成30年度分

各評価指標について、実施事業に対する評価の有無によって加点を行う

	点数	獲得 広域数	割合
共通指標①における健診結果を活用した受診勧奨等の取組に関して、KDBシステム等を活用して、被保険者の行動変容につながったかなどの効果検証を行っているか。	5	25	53.2%
共通指標②における歯科健診結果を活用した受診勧奨等の取組に関して、KDBシステム等を活用して、被保険者の行動変容につながったかなどの効果検証を行っているか。	5	23	48.9%
共通指標④における被保険者の主体的な健康づくりに対する広域連合による働きかけに関して、KDBシステム等を活用して、被保険者の行動変容につながったかなどの効果検証を行っているか。	5	22	46.8%
共通指標⑤における被保険者の適正受診・適正服薬を促す取組に関して、KDBシステム等を活用して、被保険者の行動変容につながったかなどの効果検証を行っているか。	5	41	87.2%

計 20点



令和元・2年度分

各評価指標について、実施事業に対する評価の有無によって加点を行う

	点数
共通指標①における健診結果を活用した受診勧奨等の取組に関して、KDBシステム等を活用して、被保険者の行動変容につながったかなどの効果検証を行っているか。	5
共通指標②における歯科健診結果を活用した受診勧奨等の取組に関して、KDBシステム等を活用して、被保険者の行動変容につながったかなどの効果検証を行っているか。	5
共通指標④における被保険者の主体的な健康づくりに対する広域連合による働きかけに関して、KDBシステム等を活用して、被保険者の行動変容につながったかなどの効果検証を行っているか。	5
共通指標⑤における被保険者の適正受診・適正服薬を促す取組に関して、KDBシステム等を活用して、被保険者の行動変容につながったかなどの効果検証を行っているか。	5

計 20点

【令和元・2年度の指標の考え方】

- 各評価指標について、実施事業に対する評価の有無によって加点を行う（平成30年度から変更無し）。
 - ※共通指標③及び固有指標②については、「事業の評価を実施すること」が加点の条件の一つであるので、改めて評価の有無にかかる加点は行わない。
 - ※固有指標①については、PDCAサイクルに沿った保健事業を行っている場合に加点となるので、改めて評価の有無にかかる加点は行わない。
 - ※共通指標⑥及び固有指標③から⑥については、基準の達成や実施の有無を評価する指標であるので、評価の有無にかかる加点は行わない。